

中村卓哉

Umi-

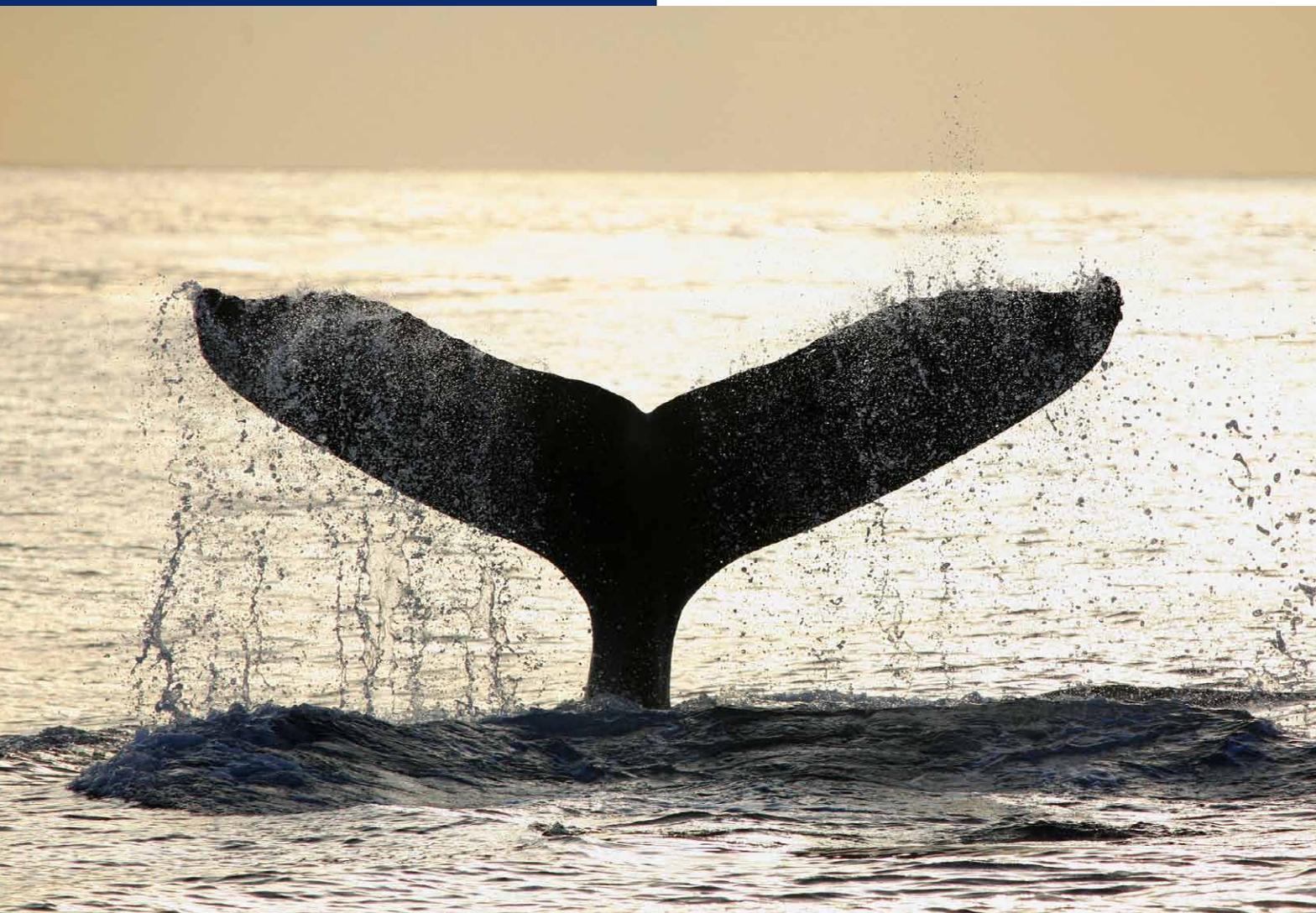
海の辞典

Takuya Nakamura

Jiten

7月16日(火)～26日(金)

霞が関ビルディングロビー階溜池側



島国に暮らす私たちの歴史は、海なしには語れない。

また私たちの言葉には海にまつわるものが多く、音、風、

ことわざや心模様など、目には見えない表現までもが海と繋がっている。

産まれたときから海とともに生きているのだ。

言葉の海に漂いながら、多様な海の姿に囲まれて五感を解放してみよう。

コメント

2012年4月に発表したフォトブック「海の辞典」(雷鳥社)に撮りおろしの作品を加えた写真展です。海の色、潮の名前、ことわざなど、海にまつわる様々な言葉からインスパイアした写真作品を25点展示します。小さな宝箱をイメージした書籍「海の辞典」の中から本物の海が飛び出したような“空間型の海の辞典”というコンセプトです。

主催:三井不動産株式会社

プロフィール

中村卓哉(なかむら・たくや):1975年、東京都生まれ。10歳のときに沖縄ケラマ諸島でダイビングと出会い、海の虜になる。現在、フリーランスの水中カメラマンとして新聞や週刊誌などにコラムを掲載。講演や写真教室などの活動も行っている。主な著書に『わすれたくない海のこと 辺野古・大浦湾の山・川・海』(偕成社)『海の辞典』(雷鳥社)などがある。

特別講演

講演内容:「海がすべてを教えてくれた」

写真展「海の辞典」の展示内容に沿ったスライド&トークショー。海中での神秘的な体験から学んだ生きる術や撮影秘話など盛り沢山の内容です。

開催日:7月19日(金)18:30～19:30

開催場所:霞が関ビル1Fプラザホール

入場
無料